

令和3年8月11日  
 環境生活部大気保全課  
 電話 043-223-3855  
 環境生活部水質保全課  
 電話 043-223-3818

## 令和2年度ダイオキシン類に係る常時監視結果について

ダイオキシン類対策特別措置法に基づき県、市及び国が実施した令和2年度ダイオキシン類の常時監視結果がまとまりましたのでお知らせします。

- ・一般大気環境については、65地点で測定を行い、全地点で環境基準を達成しました。
- ・公共用水域の水質については、71地点で測定を行い、1地点で環境基準が未達成でした。また、底質については、41地点で測定を行い、全地点で環境基準を達成しました。
- ・地下水については、20地点で測定を行い、全地点で環境基準を達成しました。
- ・土壌については、36地点で測定を行い、全地点で環境基準を達成しました。

### 1 一般大気環境（詳細は3頁以降）

65地点について測定した結果、いずれの地点も環境基準を達成しました。

単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>

測定地点数	年間平均値最小	年間平均値最大	全地点平均値	環 境 基 準
65	0.0083	0.12	0.032	0.6 以下

平成18年度以降、全地点で環境基準を達成しています。

### 2 公共用水域（詳細は6頁以降）

#### (1) 水質

71地点について測定した結果、手賀沼（下手賀沼中央）の1地点で環境基準が未達成でした（前年度は木戸川（木戸橋）、南白亀川（観音堂橋）及び手賀沼（下手賀沼中央）の3地点で未達成）。

単位：pg-TEQ/L

測定地点数	年間平均値最小	年間平均値最大	全地点平均値	環 境 基 準
71	0.035	1.7	0.30	1 以下

## (2) 底質

41地点について測定した結果、いずれの地点も環境基準を達成しました。

単位：pg-TEQ/g

測定地点数	最 小	最 大	全地点平均値	環 境 基 準
41	0.17	42	6.1	150 以下

平成23年度以降、全地点で環境基準を達成しています。

## 3 地下水（詳細は13頁以降）

20地点について測定した結果、いずれの地点も環境基準を達成しました。

単位：pg-TEQ/L

測定地点数	最 小	最 大	全地点平均値	環 境 基 準
20	0.0087	0.073	0.050	1 以下

測定を開始した平成12年度以降、全地点で環境基準を達成しています。

## 4 土壌（詳細は16頁以降）

36地点について測定した結果、いずれの地点も環境基準を達成しました。

単位：pg-TEQ/g

測定地点数	最 小	最 大	全地点平均値	環 境 基 準
36	0.0025	19	3.3	1000 以下

測定を開始した平成12年度以降、全地点で環境基準を達成しています。

(内容についての照会先)

- 一般大気環境測定結果〔1〕……………大気保全課 電話 043-223-3855
- 公共用水域・地下水・土壌環境測定結果〔2・3・4〕……………水質保全課 電話 043-223-3818

# 1 令和2年度ダイオキシン類に係る一般大気環境測定結果について

## (1) 測定方法

### ア 測定地点及び測定実施機関

県内65地点において、県及び20市（千葉市、船橋市、柏市、松戸市、市川市、浦安市、八千代市、習志野市、四街道市、佐倉市、市原市、袖ヶ浦市、木更津市、白井市、印西市、成田市、香取市、旭市、匝瑳市、鴨川市）がそれぞれ実施しました（図1）。

### イ 測定回数

1地点あたり年4回（四季）又は年2回（夏冬）  
（各回7日連続で試料を採取）

### ウ 測定分析方法

「ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル」（環境省 平成20年3月改訂）に基づき実施しました。

## (2) 測定結果

65地点における測定結果は0.0083pg-TEQ/m<sup>3</sup>（鴨川市清澄）～0.12pg-TEQ/m<sup>3</sup>（佐倉市城）の範囲にあり、全地点において環境基準（0.6pg-TEQ/m<sup>3</sup>以下）を達成しました（表1）。

なお、全地点の平均値は0.032pg-TEQ/m<sup>3</sup>であり、平成12年度の測定開始以降、低下傾向でしたが、近年は横ばいで推移しています。

### 年度別全地点平均値の経年変化

pg-TEQ/m<sup>3</sup>

年度	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
全地点 平均値	0.22	0.23	0.15	0.11	0.099	0.073	0.071	0.064	0.056	0.045

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
全地点 平均値	0.041	0.043	0.041	0.041	0.025	0.032	0.033	0.033	0.044	0.032

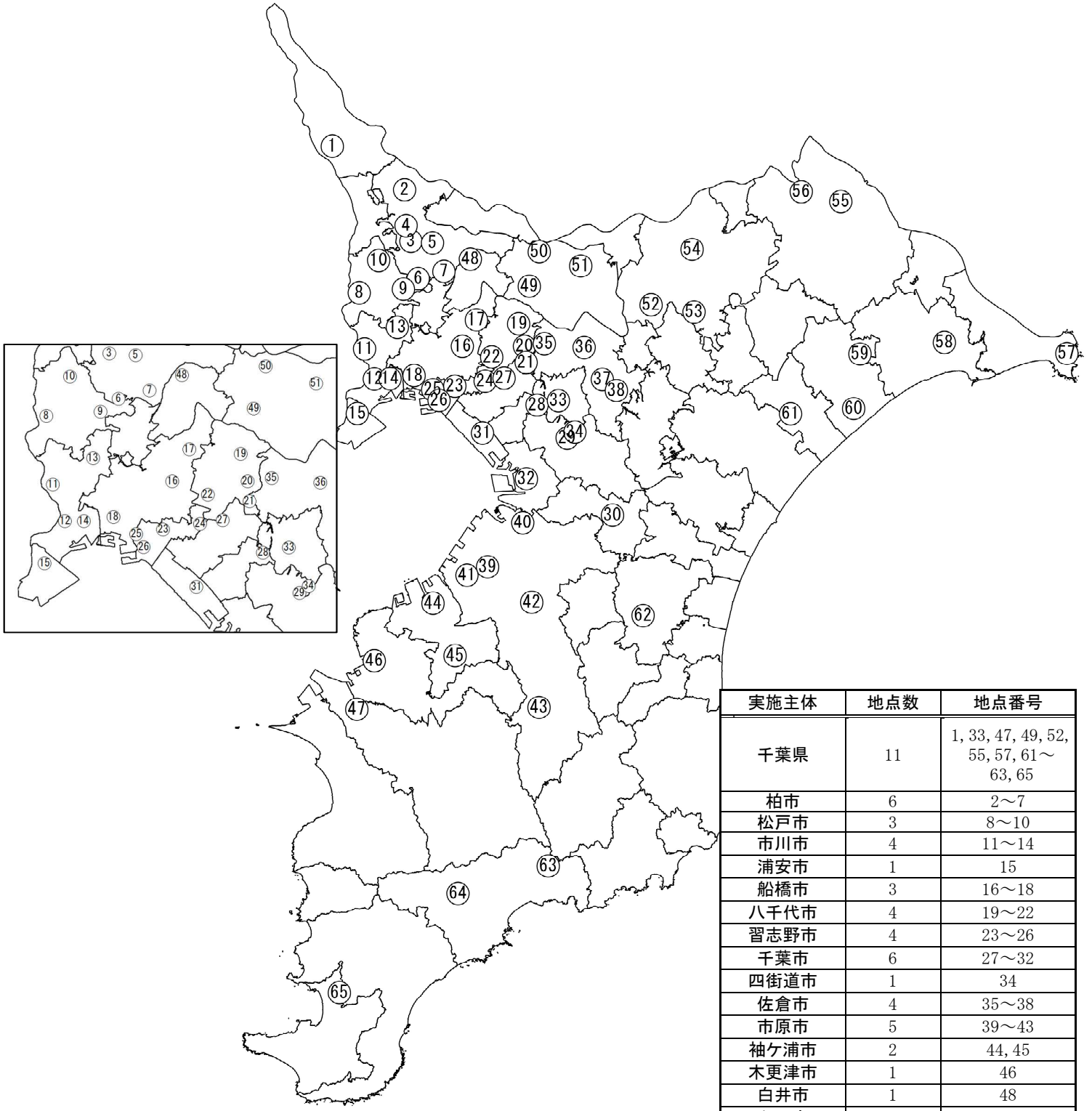
年度	R2
全地点 平均値	0.032

表1 令和2年度ダイオキシン類に係る一般大気環境測定結果

単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>（環境基準：0.6pg-TEQ/m<sup>3</sup>以下）

地点 番号	測定地点		測定結果	測定時期 ・回数	測定実施 機関	地点 番号	測定地点		測定結果	測定時期 ・回数	測定実施 機関
	地点名	施設名					地点名	施設名			
1	野田市野田	野田市野田局	0.041	夏冬2回	千葉県	35	佐倉市井野	佐倉井野局	0.025	夏冬2回	佐倉市
2	柏市大室	柏大室局	0.023	四季4回	柏市	36	佐倉市江原新田	佐倉江原新田局	0.025	夏冬2回	
3	柏市永楽台	柏永楽台局	0.022	四季4回		37	佐倉市城	根郷公民館	0.12	夏冬2回	
4	柏市旭町	柏旭(車)局	0.025	四季4回		38	佐倉市直弥	佐倉直弥局	0.046	夏冬2回	
5	柏市大津ケ丘	大津ケ丘第一小学校	0.040	四季4回		39	市原市廿五里	市原廿五里局	0.012	夏冬2回	市原市
6	柏市しいの木台	高柳西小学校	0.022	四季4回		40	市原市八幡	市原八幡局	0.021	夏冬2回	
7	柏市藤ヶ谷	藤ヶ谷ふれあいセンター	0.047	四季4回		41	市原市姉崎	市原姉崎局	0.021	夏冬2回	
8	松戸市根本	松戸根本局	0.036	夏冬2回	松戸市	42	市原市松崎	市原松崎局	0.018	夏冬2回	
9	松戸市五香西	松戸五香局	0.032	夏冬2回		43	市原市平野	市原平野局	0.011	夏冬2回	
10	松戸市二ツ木	松戸二ツ木局	0.034	夏冬2回		44	袖ヶ浦市長浦駅前	袖ヶ浦長浦局	0.023	四季4回	袖ヶ浦市
11	市川市新田	宮田小学校	0.028	夏冬2回	市川市	45	袖ヶ浦市横田	袖ヶ浦横田局	0.032	四季4回	
12	市川市富浜	行徳小学校	0.024	夏冬2回		46	木更津市中央	木更津中央局	0.022	夏冬2回	木更津市
13	市川市大野町	市川大野局	0.024	夏冬2回		47	君津市久保	君津久保局	0.021	夏冬2回	千葉県
14	市川市高谷	市川南高校	0.026	夏冬2回		48	白井市中	白井公民センター	0.049	夏冬2回	白井市
15	浦安市猫実	浦安猫実局	0.020	四季4回	浦安市	49	印西市高花	印西高花局	0.066	夏冬2回	千葉県
16	船橋市高根台	船橋高根台局	0.029	四季4回	船橋市	50	印西市大森	印西市役所	0.035	夏冬2回	印西市
17	船橋市金堀町	船橋豊富局	0.035	四季4回		51	印西市笠神	本埜支所	0.026	夏冬2回	
18	船橋市南本町	船橋南本町局	0.034	四季4回		52	成田市加良部	成田加良部局	0.030	夏冬2回	千葉県
19	八千代市米本	八千代米本局	0.043	夏冬2回	八千代市	53	成田市大清水	成田大清水局	0.033	夏冬2回	成田市
20	八千代市村上	村上東中学校	0.032	夏冬2回		54	成田市幡谷	成田幡谷局	0.024	夏冬2回	
21	八千代市勝田台	八千代勝田台局	0.033	夏冬2回		55	香取市大倉	香取大倉局	0.067	夏冬2回	千葉県
22	八千代市高津	八千代高津局	0.032	夏冬2回		56	香取市佐原口	旧あやめ荘	0.025	夏冬2回	香取市
23	習志野市鷺沼台	習志野鷺沼局	0.023	夏冬2回	習志野市	57	銚子市小畑新町	銚子市市民センター	0.013	夏冬2回	千葉県
24	習志野市東習志野	習志野東習志野局	0.026	夏冬2回		58	旭市高生	海上公民館	0.021	夏冬2回	旭市
25	習志野市谷津	習志野谷津局	0.026	夏冬2回		59	匝瑳市椿	匝瑳椿局	0.020	四季4回	匝瑳市
26	習志野市秋津	中央消防署秋津出張所	0.025	夏冬2回		60	匝瑳市今泉	野栄総合支所	0.025	四季4回	
27	千葉市花見川区花見川	花見川小学校局	0.030	夏冬2回	千葉市	61	横芝光町横芝	横芝光横芝局	0.072	夏冬2回	千葉県
28	千葉市稲毛区山王町	山王小学校局	0.037	夏冬2回		62	茂原市高師	茂原高師局	0.026	夏冬2回	千葉県
29	千葉市若葉区千城台北	千城台北小学校局	0.039	夏冬2回		63	鴨川市清澄	清澄防災無線中継局	0.0083	夏冬2回	千葉県
30	千葉市緑区平川町	千葉市水道局	0.092	夏冬2回		64	鴨川市成川	主基公民館	0.0091	四季4回	鴨川市
31	千葉市美浜区真砂	真砂公園局	0.021	夏冬2回		65	館山市亀ヶ原	館山亀ヶ原局	0.026	夏冬2回	千葉県
32	千葉市中央区今井	福正寺局	0.025	夏冬2回		平均		0.032			
33	四街道市鹿渡	四街道鹿渡局	0.045	夏冬2回	千葉県						
34	四街道市鷹の台	吉岡小学校	0.039	夏冬2回	四街道市						

図1 令和2年度ダイオキシン類大気環境測定地点図



実施主体	地点数	地点番号
千葉県	11	1, 33, 47, 49, 52, 55, 57, 61~63, 65
柏市	6	2~7
松戸市	3	8~10
市川市	4	11~14
浦安市	1	15
船橋市	3	16~18
八千代市	4	19~22
習志野市	4	23~26
千葉市	6	27~32
四街道市	1	34
佐倉市	4	35~38
市原市	5	39~43
袖ヶ浦市	2	44, 45
木更津市	1	46
白井市	1	48
印西市	2	50, 51
成田市	2	53, 54
香取市	1	56
旭市	1	58
匝瑳市	2	59, 60
鴨川市	1	64
県及び20市	65	

## 2 令和2年度ダイオキシン類に係る公共用水域（水質・底質） 測定結果について

### (1) 測定方法

#### ア 測定地点及び測定実施機関

##### (ア) 公共用水域(水質)

県内71地点において、国土交通省、県及び11市（千葉市、船橋市、柏市、市川市、木更津市、松戸市、成田市、佐倉市、旭市、市原市、袖ヶ浦市）がそれぞれ実施しました（**図2-1**、**図2-2**、**図2-3**）。

（42河川：52地点、4湖沼：8地点、7海域：11地点）

##### (イ) 公共用水域(底質)

県内41地点において、国土交通省、県及び9市（千葉市、船橋市、柏市、市川市、松戸市、成田市、佐倉市、市原市、袖ヶ浦市）がそれぞれ実施しました。

（29河川：33地点、3湖沼：3地点、4海域：5地点）

#### イ 測定回数

水質：1地点あたり年1回又は年2回

底質：1地点あたり年1回

#### ウ 測定分析方法

水質：「工業用水・工業排水中のダイオキシン類の測定方法」（日本産業規格K 0312）により実施しました。

底質：「ダイオキシン類に係る底質調査測定マニュアル」（環境省 平成21年3月改定）に基づき実施しました。

### (2) 測定結果

#### ア 水質

71地点における測定結果は0.035～1.7pg-TEQ/Lの範囲で、全地点の平均値は0.30pg-TEQ/Lであり、過去3年（平成29年度0.34pg-TEQ/L、平成30年度0.30pg-TEQ/L、令和元年度0.33pg-TEQ/L）とほぼ同水準の値でした（**表2-1**）。

なお、下記の1地点で環境基準（1pg-TEQ/L以下）が未達成であり、過去に使用された農薬に起因するものと考えられます。

単位：pg-TEQ/L

水域名	地点名（市町村名）	年平均値	環境基準
手賀沼	下手賀沼中央（柏市）	1.7	1以下

#### イ 底質

41地点における測定結果は0.17～42pg-TEQ/gの範囲にあり、全地点において環境基準（基準値：150pg-TEQ/L以下）を達成しました（**表2-1**）。

なお、全地点の平均値は6.1pg-TEQ/gであり、過去3年（平成29年度8.8pg-TEQ/g、平成30年度8.5pg-TEQ/g、令和元年度6.4pg-TEQ/g）とほぼ同水準の値でした。

表 2-1 令和 2 年度ダイオキシン類に係る公共用水域（水質・底質）測定結果

(1) 河川

水質 単位：pg-TEQ/L（環境基準：1pg-TEQ/L以下）

底質 単位：pg-TEQ/g（環境基準：150pg-TEQ/g以下）

区分	地点図 番号	河川名	測定地点		水質			底質		
					測定 回数	測定結果	実施機関	測定 回数	測定結果	実施機関
江戸川	7	江戸川	江戸川水門	市川市	1	0.23	国土交通省	1	4.8	国土交通省
江戸川 流入河川	12	坂川	弁天橋	松戸市	1	0.10	松戸市	1	17	松戸市
	13		赤塚樋門	松戸市	1	0.12	千葉県	—	—	—
	14	新坂川	さかね橋	松戸市	1	0.16	松戸市	1	1.1	松戸市
	17	国分川	須和田橋	市川市	1	0.046	市川市	1	1.5	市川市
利根川	27	利根川	水郷大橋（佐原）	我孫子市	1	0.24	国土交通省	1	4.3	国土交通省
	28		河口堰	香取市	1	0.20	国土交通省	1	0.28	国土交通省
手賀沼 流入河川	31	金山落	名内橋	白井市	2	0.57	千葉県	—	—	—
	32	染井入落	染井新橋	柏市	2	0.61	柏市	1	4.8	柏市
	33	大津川	上沼橋	柏市	2	0.15	柏市	1	1.7	柏市
	34	大堀川	北柏橋	柏市	2	0.072	柏市	1	1.0	柏市
印旛沼 流入河川	35	鹿島川	岩富橋	佐倉市	1	0.20	佐倉市	1	0.30	佐倉市
	36		鹿島橋	佐倉市	1	0.15	佐倉市	1	1.3	佐倉市
	37	高崎川	竜灯橋	佐倉市	1	0.10	佐倉市	1	0.65	佐倉市
	38	手繰川	無名橋	佐倉市	1	0.12	佐倉市	1	1.1	佐倉市
	39	師戸川	師戸橋	印西市	2	0.41	千葉県	1	13	千葉県
利根川 流入河川	46	根木名川	新川水門	成田市	2	0.17	成田市	1	11	成田市
	47	派川根木名川	根木名川橋	成田市	2	0.58	千葉県	—	—	—
	51	与田浦川	与田浦橋	香取市	2	0.62	千葉県	—	—	—
	53	黒部川	迎田橋	香取市	2	0.57	千葉県	—	—	—
	54		中央大橋	香取市	2	0.49	千葉県	—	—	—
	56	清水川	山川橋	香取市	2	0.64	千葉県	—	—	—
	57		清水橋	香取市	2	1.0	千葉県	—	—	—
	58	忍川	富川地先	銚子市	2	0.88	千葉県	1	1.9	千葉県
	59	高田川	白石取水場	銚子市	2	0.68	千葉県	—	—	—
九十九里 海城 流入河川	61	新川	干潟大橋	旭市	1	0.52	旭市	—	—	—
	63	栗山川	新井橋	多古町	2	0.39	千葉県	—	—	—
	65		木戸大橋	横芝光町	2	0.43	千葉県	—	—	—
	66	高谷川	与平橋	横芝光町	2	0.38	千葉県	1	3.0	千葉県
	68	木戸川	木戸橋	山武市	2	0.43	千葉県	—	—	—
	69	作田川	龍宮大橋	九十九里町	2	0.61	千葉県	—	—	—
	71	真亀川	真亀橋	九十九里町	2	0.66	千葉県	1	2.4	千葉県
	72	南白亀川	観音堂橋	白子町	2	0.70	千葉県	—	—	—
	73	一宮川	昭和橋	茂原市	2	0.49	千葉県	—	—	—
南房総 海城 流入河川	80	二夕間川	坂本	鴨川市	1	0.070	千葉県	1	21	千葉県
	84	加茂川	加茂川橋	鴨川市	1	0.11	千葉県	1	1.0	千葉県
	85	三原川	三原橋	南房総市	1	0.17	千葉県	1	2.6	千葉県
	88	瀬戸川	瀬戸川橋	南房総市	1	0.33	千葉県	1	0.40	千葉県

## (1) 河川 つづき

水質 単位：pg-TEQ/L (環境基準：1pg-TEQ/L以下)

底質 単位：pg-TEQ/g (環境基準：150pg-TEQ/g以下)

区分	地点図 番号	河川名	測定地点		水質			底質		
					測定 回数	測定結果	実施機関	測定 回数	測定結果	実施機関
東京湾 内房 流入河川	94	平久里川	平成橋	館山市	2	0.63	千葉県	1	1.4	千葉県
	98	湊川	湊橋	富津市	1	0.13	千葉県	1	2.6	千葉県
	100	染川	染川橋	富津市	1	0.27	千葉県	—	—	—
東京湾 内湾 流入河川	107	小櫃川	岩田橋	君津市	1	0.21	千葉県	—	—	—
	109		小櫃橋	袖ヶ浦市	2	0.13	袖ヶ浦市	1	0.18	袖ヶ浦市
	110		椿橋	木更津市	2	0.11	木更津市	—	—	—
	112	養老川	持田崎橋	市原市	1	0.062	市原市	1	0.19	市原市
	113		浅井橋	市原市	1	0.064	市原市	1	0.17	市原市
	114		養老大橋	市原市	1	0.23	市原市	1	1.4	市原市
	117	村田川	新村田橋	市原市	1	0.073	市原市	1	0.75	市原市
	118	都川	都橋	千葉市	1	0.041	千葉市	1	7.0	千葉市
	119	葭川	日本橋	千葉市	1	0.040	千葉市	1	0.83	千葉市
	120	印旛放水路(下流)	新花見川橋	千葉市	1	0.057	千葉市	1	3.6	千葉市
	121	海老川	八千代橋	船橋市	1	0.045	船橋市	1	1.7	船橋市
河川平均値					0.32			3.5		

## (2) 湖沼

水質 単位：pg-TEQ/L (環境基準：1pg-TEQ/L以下)

底質 単位：pg-TEQ/g (環境基準：150pg-TEQ/g以下)

区分	地点図 番号	湖沼名	測定地点		水質			底質		
					測定 回数	測定結果	実施機関	測定 回数	測定結果	実施機関
印旛沼	2	印旛沼	上水道取水口下	佐倉市	2	0.54	千葉県	—	—	—
	3		一本松下	印西市	2	0.58	千葉県	—	—	—
	4		北印旛沼中央	成田市	2	0.64	千葉県	1	12	千葉県
手賀沼	6	手賀沼	手賀沼中央	我孫子市	1	0.39	千葉県	—	—	—
	8		※下手賀沼中央	柏市	2	1.7	柏市	1	16	柏市
高滝ダム 貯水池	10	高滝ダム 貯水池	加茂橋下流部	市原市	1	0.085	市原市	1	3.4	市原市
亀山ダム 貯水池	13	亀山ダム 貯水池	堤体直上流部	君津市	1	0.074	千葉県	—	—	—
	15		亀山大橋	君津市	1	0.076	千葉県	—	—	—
湖沼平均値					0.51			10		

※：環境基準超過地点



(3) 海域

水質 単位：pg-TEQ/L (環境基準：1pg-TEQ/L以下)

底質 単位：pg-TEQ/g (環境基準：150pg-TEQ/g以下)

区分	地点図 番号	海域名	測定地点		水質			底質		
					測定 回数	測定結果	実施機関	測定 回数	測定結果	実施機関
東京湾 内湾	千1	千葉港(甲)	千葉1	千葉港前面	1	0.11	千葉市	1	19	千葉市
	千2		千葉2	千葉新港	1	0.061	千葉市	1	33	千葉市
	東E	千葉港(乙)	東京湾E	千葉航路西	1	0.063	千葉県	1	42	千葉県
	船1	東京湾(3)	船橋1	船橋港内	2	0.035	船橋市	1	9.5	船橋市
	東4	東京湾(11)	東京湾4	市川・船橋沖	1	0.064	千葉県	—	—	—
	東18	東京湾(12)	東京湾18	木更津沿岸	1	0.070	千葉県	—	—	—
内房	東19	東京湾(17)	東京湾19	富津岬下	1	0.064	千葉県	—	—	—
	東20		東京湾20	上総湊沿岸	—	—	—	1	0.34	千葉県
	東21		東京湾21	保田沿岸	1	0.062	千葉県	—	—	—
	東25		東京湾25	北条沿岸	1	0.062	千葉県	—	—	—
	東28		東京湾28	富浦沖	1	0.062	千葉県	—	—	—
南房総	太6	南房総	太平洋6	勝浦沿岸	1	0.063	千葉県	—	—	—
海域平均値					0.065			21		
全地点平均値					0.30			6.1		

表2-2 環境基準超過地点の測定結果概要

水質 単位：pg-TEQ/L (環境基準：1pg-TEQ/L以下)

湖沼

番号	水域名	測定地点名		1回目測定		2回目測定		測定結果 (年平均値)	補足調査	
8	手賀沼	下手賀沼中央	柏市	1.8	R2.5	1.6	R2.10	1.7	1.1	R3.2

図2-1 令和2年度ダイオキシン類公共用水域測定地点図(河川)

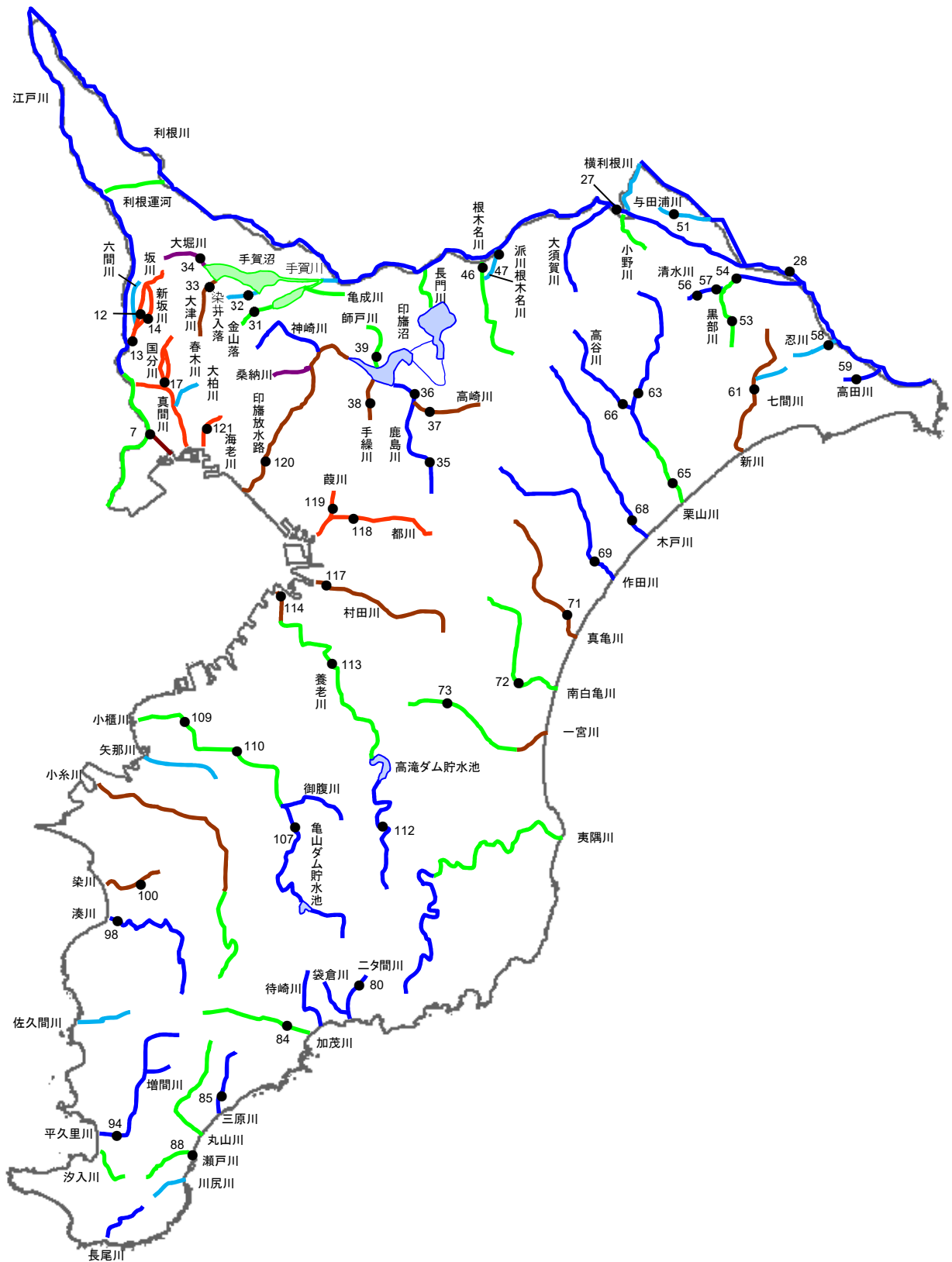


図2-2 令和2年度ダイオキシン類公共用水域測定地点図(湖沼)

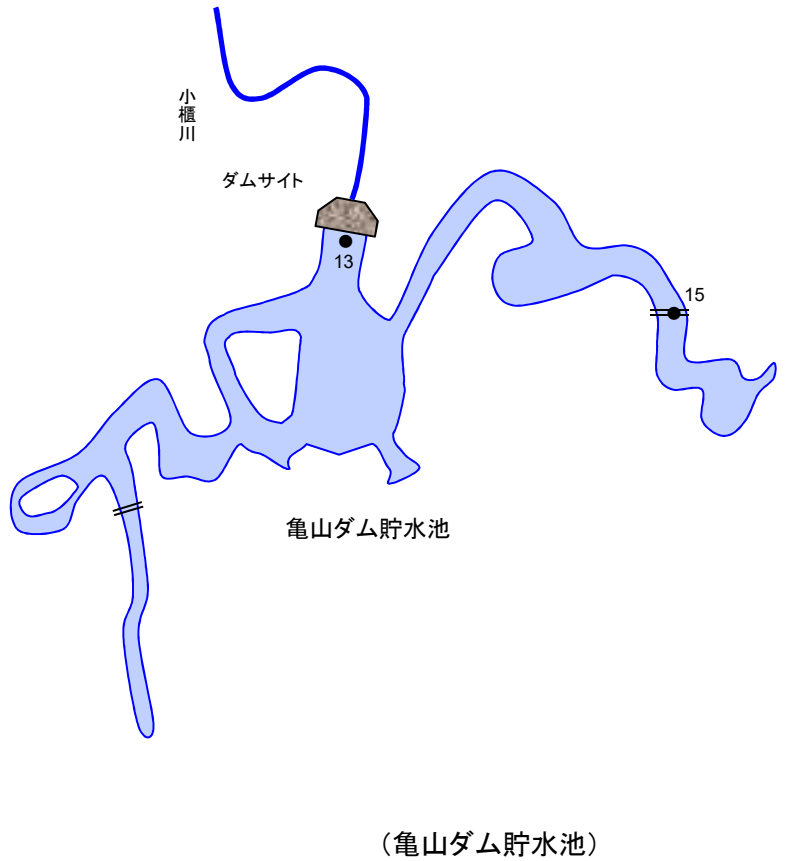
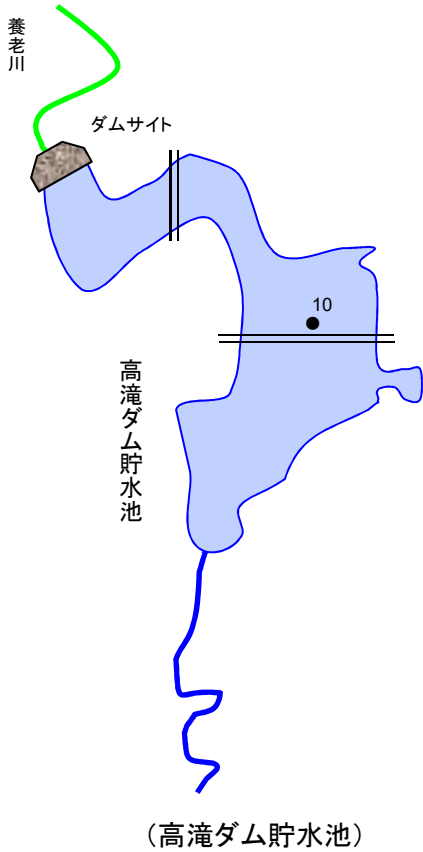
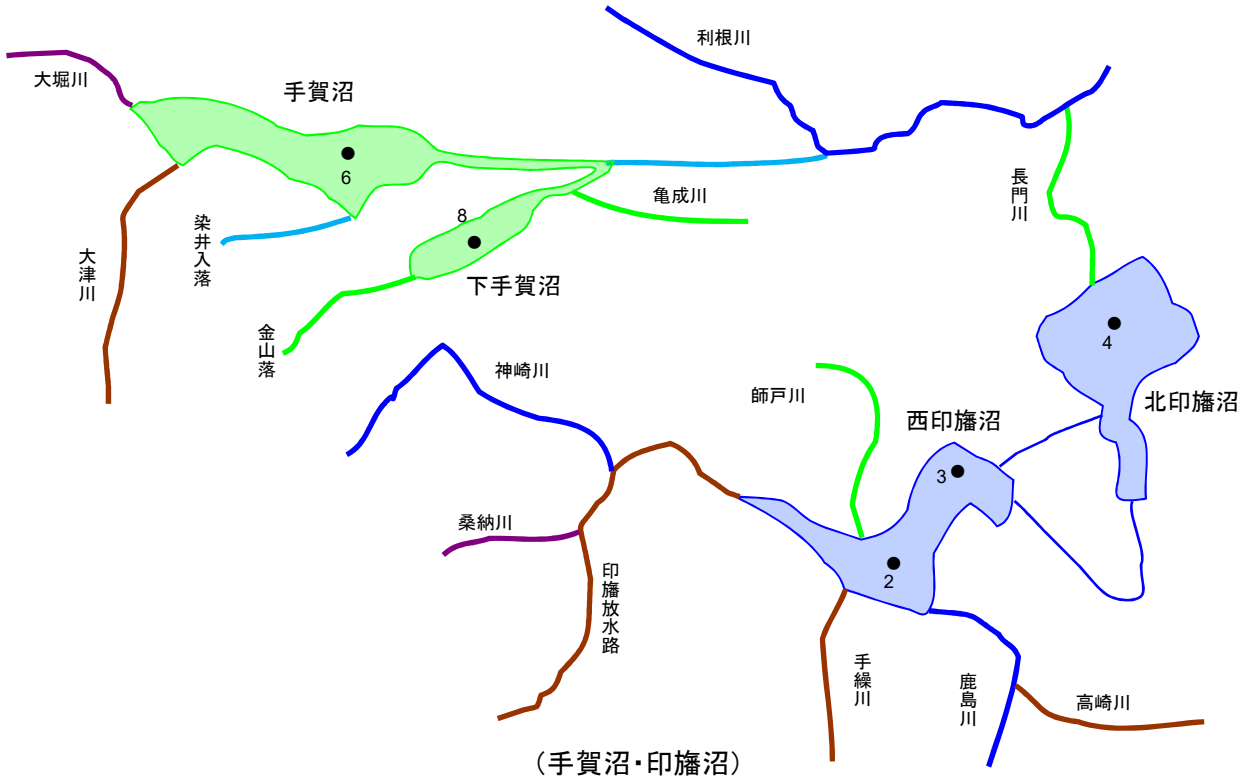
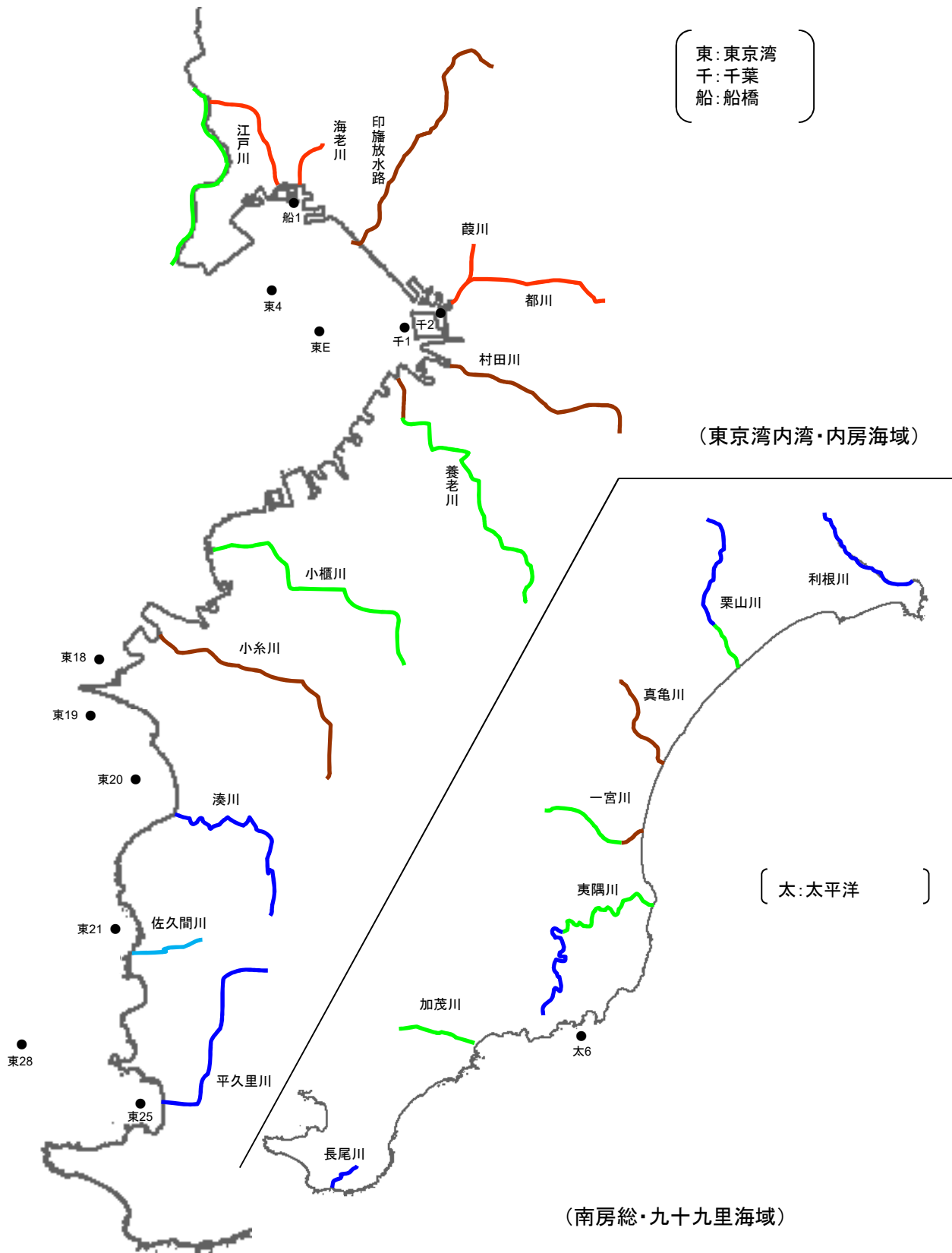


図2-3 令和2年度ダイオキシン類公共用水域測定地点図(海域)



### 3 令和2年度ダイオキシン類に係る地下水測定結果について

#### (1) 測定方法

##### ア 測定地点及び測定実施機関

県内20地点において、県及び5市（千葉市、船橋市、柏市、松戸市、成田市）がそれぞれ実施しました（図3）。

##### イ 測定回数

1地点あたり年1回

##### ウ 測定分析方法

「工業用水・工業排水中のダイオキシン類の測定方法」（日本産業規格 K 0312）により実施しました。

#### (2) 測定結果

20地点における測定結果は0.0087～0.073pg-TEQ/Lであり、全地点において環境基準（1pg-TEQ/L以下）を達成しました（表3）。

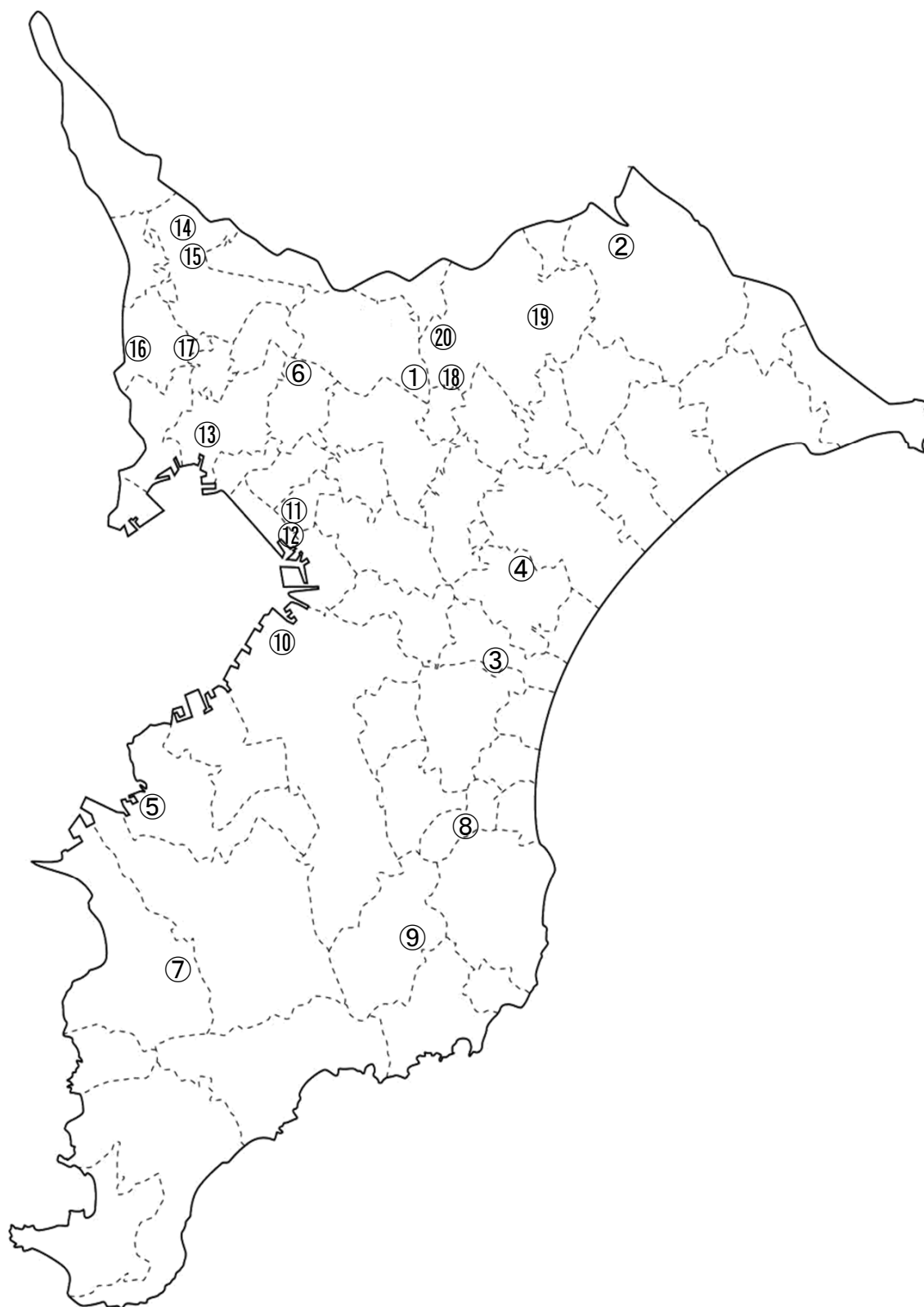
なお、全地点の平均値は0.050pg-TEQ/Lであり、常時監視を開始した平成12年度以降、環境基準値を超過した地点はありません。

表3 令和2年度ダイオキシン類に係る地下水測定結果

単位:pg-TEQ/L(環境基準:1pg-TEQ/L以下)

地点No.	測定地点	測定結果	測定機関
1	印西市平賀	0.063	千葉県
2	香取市牧野	0.062	
3	大網白里市南横川	0.062	
4	東金市家之子	0.073	
5	木更津市桜井新町	0.062	
6	八千代市小池	0.062	
7	富津市宇藤原	0.065	
8	睦沢町上之郷	0.062	
9	大多喜町黒原	0.062	
10	市原市岩崎	0.062	
11	千葉市稲毛区稲丘町	0.035	千葉市
12	千葉市美浜区幸町	0.035	
13	船橋市市場1丁目	0.0087	船橋市
14	柏市正蓮寺	0.017	柏市
15	柏市松ヶ崎	0.016	
16	松戸市樋野口	0.059	松戸市
17	松戸市五香西	0.058	
18	成田市飯仲	0.047	成田市
19	成田市吉岡	0.052	
20	成田市大竹	0.047	
平均値		0.050	

図3 令和2年度ダイオキシン類地下水調査地点図



## 4 令和2年度ダイオキシン類に係る土壌測定結果について

### (1) 測定方法

#### ア 測定地点及び測定実施機関

県内36地点において、県及び9市（千葉市、船橋市、柏市、市川市、成田市、旭市、習志野市、八千代市、匝瑳市）がそれぞれ実施しました（図4）。

#### イ 測定回数

1地点あたり年1回

#### ウ 測定分析方法

「ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル」（環境省 平成21年3月改定）に基づき実施しました。

### (2) 測定結果

36地点のうち26地点は、一般環境把握を目的とした調査として測定を行い、その結果は0.0025～19pg-TEQ/g（平均値：3.2pg-TEQ/g）でした。

その他の10地点は、発生源周辺の状況把握を目的とした調査として測定を行い、その結果は0.45～8.4pg-TEQ/g（平均値：3.5pg-TEQ/g）であり、全地点において、環境基準（1,000pg-TEQ/g以下）を達成しました（表4）。

これら36地点における測定結果は0.0025～19pg-TEQ/g（平均値：3.3pg-TEQ/g）であり、常時監視を開始した平成12年度以降、環境基準値を超過した地点はありません。



表4 令和2年度ダイオキシン類に係る土壌測定結果

(1) 一般環境把握調査

単位:pg-TEQ/g(環境基準:1000pg-TEQ/g以下)

地点No.	測定地点	測定結果	測定機関
1	銚子市中央みどり公園	15	千葉県
2	館山市城山公園芝生公園広場	9.4	
3	東金市北公園	1.0	
4	市原市国分寺中央公園	6.5	
5	我孫子市气象台記念公園	19	
6	四街道市中央公園	1.3	
7	印西市武西の里山	6.9	
8	神崎町立米沢小学校	0.19	
9	芝山町芝山公園(はにわ博物館側)	1.5	
10	一宮町東野北公園	1.1	
11	大多喜町B&G海洋センター多目的広場	0.44	
12	千葉市立稲丘小学校	4.8	千葉市
13	千葉市立幸町第三小学校	3.8	
14	船橋市立海神小学校	1.6	船橋市
15	柏市立柏の葉小学校	0.0025	柏市
16	柏市立西原中学校	0.12	
17	柏市立松葉第一小学校	0.024	
18	市川市立信篤小学校	0.047	市川市
19	成田市琴平街区公園	0.55	成田市
20	成田市立八生小学校	1.2	
21	成田市滑河運動施設	0.062	
22	旭市中央児童公園	2.6	旭市
23	習志野市新栄一丁目児童遊園	1.1	習志野市
24	八千代市熱田ヶ池公園	3.2	八千代市
25	匝瑳市椿海公園	0.46	匝瑳市
26	匝瑳市のさかふれあいスポーツランド	0.77	
平均値		3.2	

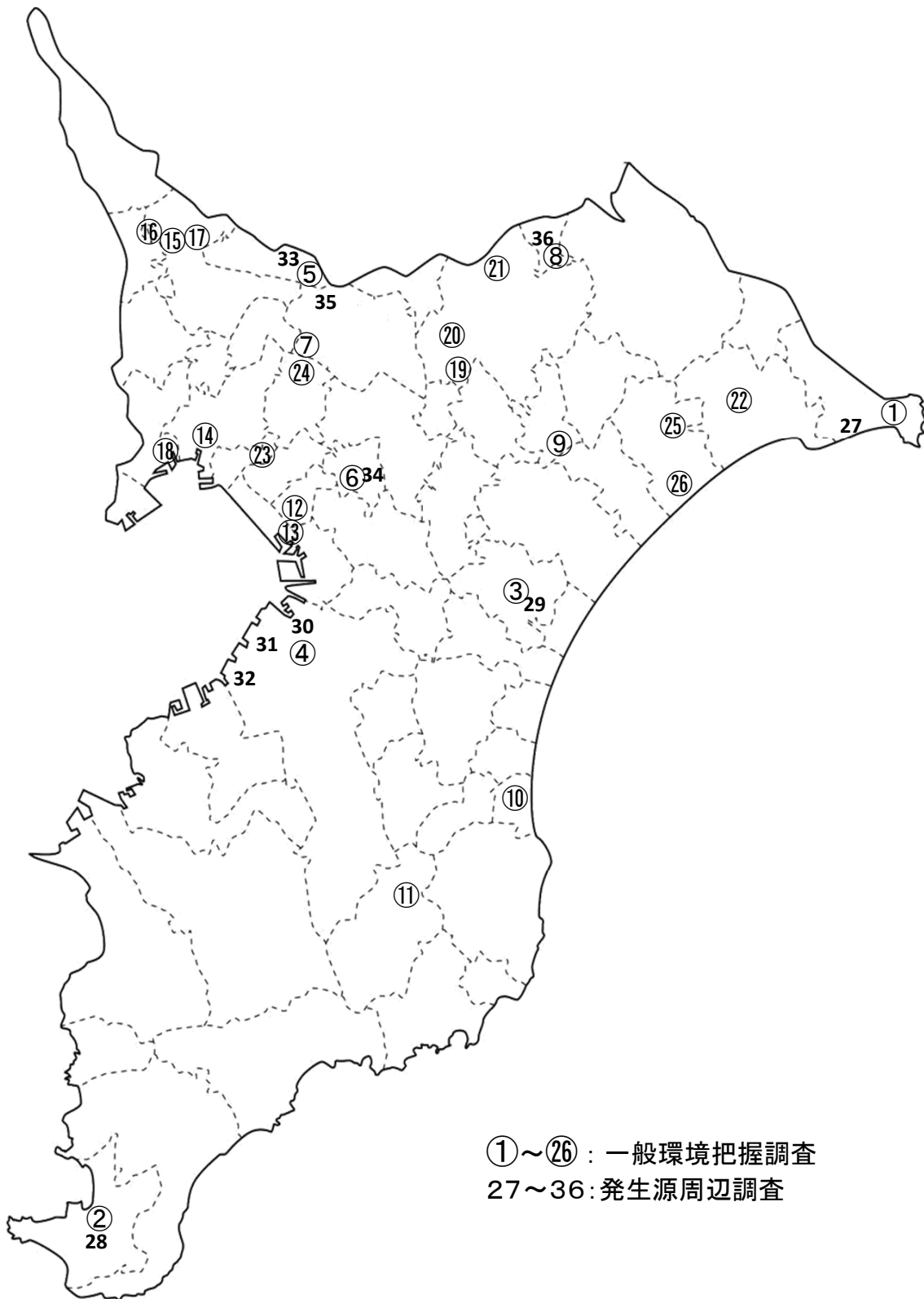
(2) 発生源周辺状況把握調査

単位:pg-TEQ/g(環境基準:1000pg-TEQ/g以下)

地点No.	測定地点	測定結果	測定機関	
27	銚子市衛生センター西側広場	2.2	千葉県	
28	館山市出野尾老人福祉センター	4.1		
29	東金市立正気小学校	0.45		
30	市原市金杉公園	2.9		
31	市原市青柳公園	6.6		
32	市原市椎津第2公園	8.4		
33	我孫子市民体育館	2.0		
34	四街道市みそら第8号公園	5.1		
35	印西市七畝割第1幼児公園	2.0		
36	神崎町成城台コミュニティーセンター	1.4		
平均値		3.5		

全測定値平均	3.3
--------	-----

図4 令和2年度ダイオキシン類土壌調査地点図



[参考]

## 1 ダイオキシン類とは

ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン（PCDD）とポリ塩化ジベンゾフラン（PCDF）、コプラナーPCBを加えた約220種類の有機塩素化合物を総称して、ダイオキシン類といいます。

### (1) 主な発生源

廃棄物の焼却等の過程で非意図的に生成されます。

### (2) 健康への影響

分解しにくい性質を持つことから、生物の体内に蓄積しやすく、発ガン性、催奇形性、免疫機能の低下などの毒性を有するといわれています。

## 2 ダイオキシン類に係る環境基準について

ダイオキシン類対策特別措置法第7条の規定に基づき、ダイオキシン類による大気の汚染、水質の汚濁（水底の底質の汚染を含む。）及び土壌の汚染に係る環境上の条件において、人の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準として環境基準が定められています。

媒 体	基 準 値
大 気	0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下
水質（水底の底質を除く。）	1pg-TEQ/L 以下
水底の底質	150pg-TEQ/g 以下
土 壌	1,000pg-TEQ/g 以下

\* 大気及び水質（水底の底質を除く。）の基準値は、年間平均値とする。

## 3 pg（ピコグラム）とは

1兆分の1グラムを表す単位です。

例えば、1pg-TEQ/m<sup>3</sup>は、大気1立方メートルあたり毒性等量に換算して1兆分の1グラムのダイオキシン類が含まれていることを表しています。

#### 4 T E Q（毒性等量）とは

Toxicity Equivalency Quantity の略。

ダイオキシン類は、各異性体によって毒性が異なるため、最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算して表したものです。

#### 5 ダイオキシン類対策特別措置法に基づく常時監視結果の公表

本調査は、平成12年度からダイオキシン類対策特別措置法に基づき実施しています。

ダイオキシン類対策特別措置法では、知事が県の区域におけるダイオキシン類による汚染の状況を常時監視し、結果を公表するとされていますが、同法施行令で定める市については、市長が当該事務を行うとされています。

今回の公表は、県、国土交通省及び県内自治体が測定したものを取りまとめ、県全体の状況として公表するものです。